**アセスメントのためのフォーマット**

**様式3－2**

**令和6年度　　滋賀県高次脳機能障害支援養成研修　【実践研修】**

|  |
| --- |
| 本人の希望（できるだけ本人の言葉で）（在宅期～休職中）：働きたいけど、前と同じ仕事は無理（現在）： |
| 在宅期～休職中 | 復職～現在 |
| アセスメント（評価）理解・解釈・仮説 | ニーズ（本人の希望、支援者からの提案） | 復職から現在の情報を記載 | アセスメント（評価）理解・解釈・仮説 | ニーズ（本人の希望、支援者からの提案） |
| 体に関すること | **（本人の希望）**・復職について一緒に考えてほし　　い・「はい」「いいえ」で答えやすい質問にしてほしい**（支援者の提案）**・１日の日課をスケジュール化しわかりやすくする・決まった日課にして、その通り　行えるかやってみる | 　 | 体に関すること | **（本人の希望）****（支援者の提案）** |
| ・1人で散歩が出来、家まで迷わずに帰れる・ふらつきが少なくなった・留守番が出来る・言われたことには取り組める・最後までやりきることが困難・繰り返すことで覚えられることもある・あいまいな指示では理解できない・複数人との会話はついていけない・身体的なマヒが少ないので、周囲に理解されにくい |  |
| 心や気持ちに関すること | 心や気持ちに関すること |
| ・主治医に言われたことは守って、毎日散歩行ける・何事にも無頓着で、周囲のことは気にならな　　い・自発性が低下しており、声をかけないとずっとテレビを見ている・働きたいけど、前の仕事は無理と思っている |  |
| プランニング（支援計画策定） |
| ・記憶や行動を補助するツールを一緒に考えて作る・スケジュールを考える（散歩や家事の継続、健康の維持）・家族へ疾病教育を行う・他の家族と話せる機会を持ってもらう・職場とやりとりをして、本人の状況を伝える・復職以外の働き方も検討す　る |
| 社会的、環境に関すること（家族、学校、仕事など） | 社会的、環境に関すること（家族、学校、仕事など） |
| ・構造化された環境だと、出来ることが増えるのではないか・妻が疲弊しているので、家族の障害理解が必要・息子からの協力が得られないか確認が必要・会社が現在の状況に合った働き方を想定していないのは本人の障害がよくわかっていないからではないか |  |